

愛知県議会議員・坂田けんじの県政レポート



愛知県議会議員・坂田けんじの県政レポート



坂田けんじ



今年の1月末に初めての感染者が確認されて以来、新型コロナウイルスの猛威はあつという間に日本全国を席巻し、18,000人を超す感染者が確認され、お亡くなりになった方も900人を超える(6月末現在)未曾有の事態となりました。

コロナ感染拡大予防のため、愛知県や豊明市、そして各種団体の会議や事業・行事が中止となり、すべての世の中の動きが機能しなくなりました。が、6月に入り少しづつですが人の動きが活発になってきたことは非常に喜ばしいことです。

そんな時だからこそ、国と県、県と市をつなぎ、この地域をコロナ禍前の状況に戻していくお手伝いをさせていただくことが今の私の最大の使命と考えます。

皆さまのご期待、ご要望に沿いながら皆さんとともに力強く前に進んでまいりますのでより一層の大きなご支援とご声援をお願い申し上げます。感染防止に留意されくれぐれもお気を付けてお過ごしください。

## 令和2年度(2020年度)私たちの愛知県がおこなう事業予算の概要をお届けします。



令和2年度の愛知県予算も決定しましたが、今年は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、関連の補正予算も迅速に決定いたしました。ここでは、これから開業を計画している事業を抜粋してご紹介いたします。

(たくさんの事業予算の中から一部を抜粋しております。詳細は愛知県公式ホームページ<http://www.pref.aichi.jp>をご参照ください。)

### 『ジブリパーク』の整備を推進します。

予算額 27億5,050万円

2022年秋の開業を目指し、『ジブリパーク』の整備を推進します。世界で類を見ないオンラインとなるジブリの世界観を表現するために、愛知県事業で初めてECI方式(\*説明参照)を活用した実施設計を踏まえ「青春の丘エリア」「ジブリの大倉庫エリア」「どんどこ森エリア」の整備工事を行うとともに、展示・演示計画を検討します。

併せて「もののけの里エリア」「魔女の谷エリア」についてECI方式を活用して実施設計を行います。

\*ECI方式とは…仕様の確定が困難な工事について、設計段階から施工会社の持つ高度な技術やノウハウを反映させて仕様を確定し、施工会社と価格交渉が成立すれば同社と随意契約ができる制度です。スタジオジブリ作品の世界観を忠実に表現する本事業においては、この方式が必要不可欠であると判断し、本取事業として初めて採用しました。

#### 施設整備スケジュール

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
①青春の丘エリア ②ジブリの大倉庫エリア ③どんどこ森エリア	基本構想	実施設計	工事	実施設計	工事	実施設計
④もののけの里エリア ⑤魔女の谷エリア						



### PFI導入による愛知県新体育館の整備を推進します。

予算額 1億3,065万円



2025年夏のオープンを目指し、PFI手法を用いた施設整備を行ふため、基本計画を踏まえ、実施方針を策定・公表し、民間事業者の募集・選定を行います。

#### 計画地

■所在地:名城公園北園の一部  
■面積:約4.6ヘクタール

#### 基本計画における施設規模

■建築面積:20,000m<sup>2</sup>程度  
■延床面積:43,000m<sup>2</sup>程度  
■席数:フィギュアスケート 約11,000席  
バレーボール・バスケットボール 約15,000席  
大相撲 約11,000席

#### スケジュール

■2020年度:実施方針の策定・公表、PFI事業者の募集・選定  
■2021年度以降:設計・建設

### 新型コロナウイルス感染症対策として、花きの活用拡大の取り組みを行う県内花き産業全体を支援します。

花の王国あいち需要拡大推進事業負担金

予算額 500万円(6月補正予算)

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、花き業界もイベント中止や外出自粛で業務、家庭消費ともに振るわず花き相場は最安水準となり、生産者は大打撃を受け、そして取扱量も大きく落ち込みました。そんな中、坂田けんじは自民党愛知県議団フラワー産業振興議員連盟副会長として、新型コロナウイルス感染症の影響により、消費が減退している花きの利用について、需要喚起のために公共施設等における花きの活用拡大の取り組みを行ふため、花き業界支援の知事要望の陳情を行い、6月補正予算にて予算計上していただきました。



### 新型コロナウイルス感染症緊急対策として、県民生活や経済活動を守り抜くために、2019年度から今年度にかけて多額の補正予算が組まれました。

#### 2019年度

2月補正予算 20億円 ・他債務負担行為 88億円

#### 2020年度

4月補正予算	365億円	・他債務負担行為 399億円
5月専決補正予算	25億円	・他債務負担行為 68億円
5月補正予算	288億円	
6月補正予算	1,160億円	・他債務負担行為 406億円

#### 合計

1,858億円 ・他債務負担行為 961億円

愛知県議会議員・坂田けんじの県政レポート [www.gogosakata.com](http://www.gogosakata.com)坂田けんじの活動はホームページでご覧いただけます。  
坂田けんじブログ [ameblo.jp/gogosakata/](http://ameblo.jp/gogosakata/)

豊明市の最も高いところは、二村山の山頂(標高72m)です。  
その山頂に市指定有形文化財である「切られ地蔵尊」があります。

スケッチは  
中野直喜さん  
(三崎町高鶴在住)

# 坂田けんじが 愛知県競馬組合議会議長 に就任いたしました。



愛知県競馬組合は、愛知県、名古屋市及び豊明市で組織されており、管理者には大村愛知県知事が、副管理者には小浮正典豊明市長が就いています。また、豊明市議会からは三浦桂司市議と一色美智子市議が選出されています。

私がこの組合の副議長を仰せつかった平成25年度(2013年)当時の組合の財政状況は、リーマンショックを経て5年余りがたち、ネット・電話投票売上も順調に伸びようとしているところでした。当時組合の実質累計赤字は約37億円でしたが、平成29年度累積赤字が解消され、今年度は12億円の黒字を見込んでいます。これはJRA馬券のインターネット投票が大きく貢献した結果と言えます。名古屋競馬場の弥富への移転に伴い、様々な整備事業が計画されています。令和4年(2022年)新競馬場のオープンに向けての大変な時期の議長の職を懸命に努めたいと思います。



皆さま方に  
は、このコロナ  
禍の中、いか  
がお過ごしで  
しょうか。

私事ですが、このところ  
体調がすぐれ  
ず、皆さまと長い間お会いできずにいましたが、ようやく体力、気力ともに元に戻ってまいりました。

さて、今年に入り、坂田けんじ後援会  
主催のいろいろな事業・行事も中止を  
余儀なくされ、皆さま方には大変ご迷惑をおかけいたしました。

坂田けんじ後援会として、どのように  
事業や行事を再開していくかを慎重に  
見極めながら進めていく所存ですが、  
事業再開につきましては、順次ご案内を  
いたしますので宜しくお願ひいたします。  
私たちとは皆さんとともに、前に進んでいかなければなりません。

皆さま方には、「新しい日常生活」を  
おくられる中、健康に十二分に留意され  
お過ごしいただき、また、お会いでき  
る日を楽しみにしております。

坂田けんじ後援会会長 関 勝男



## 坂田けんじが加入する自民党愛知県議団議員連盟です (令和2年6月17日現在)

商工会議員連盟	副会長	私学振興議員連盟	事務局長兼幹事	防衛議員連盟	観光議員連盟
統合医療推進議員連盟	副会長	県土整備促進議員連盟	事務局長兼幹事	保育議員連盟	畜産振興議員連盟
商店街振興議員連盟	副会長	エネルギー対策議員連盟	事務局長兼幹事	看護議員連盟	水産振興議員連盟
フラー工業振興議員連盟	副会長	農政議員連盟	監事	食品衛生対策議員連盟	土地問題対策議員連盟
消防・地防・防災議員連盟	幹事	医療・福祉議員連盟	会計	次世代産業振興議員連盟	
土地改良議員連盟	幹事	山村離島振興議員連盟			

## 坂田けんじ 県政報告会

決定次第  
ご連絡いたします

### 豊翔会ゴルフコンペ 豊翔会ボウリング同好会 の開催について

5月に開催を予定していました第25回豊翔会ゴルフコンペも「緊急事態宣言」の発令で中止となりました。

今後の開催予定は新型コロナウィルス感染の状況を見ながら、参加者及び関係者の皆さんの健康・安全面を考えたうえでの開催となります。

行事等のご案内につきましては改めご連絡いたしますので、よろしくお願いいたします。

### 坂田けんじを励ます会 結女の会

10年以上お世話になっている  
山梨・清里岩原果樹園様  
さくらんぼのお取り寄せ



女性限定の坂田けんじを励ます会「結女の会」の毎年の恒例行事であるこの時期のサクランボ狩りツアー。今年はコロナ禍の影響を受け、残念ながら中止を余儀なくされました。そんな中、結女の会会員の皆さんにんとか季節の味わいをお届けできないものかと考え、現地に行けないなら向こうから来てもらえてということでサクランボのお取り寄せをお願いしました。毎年お世話になっている名東ツーリスト株様のご協力を得て、7月1日、2日に会員の皆さんに「甘くて新鮮・大粒」のさくらんぼをお届けすることが出来ました。これを機会により多くの皆さんの「結女の会」への入会をお待ちいたしております。

結女の会会長 高橋紀代子

### SAKATA'S TOPICS

私たちが初めて経験する新型コロナウイルス禍。ある人がこんなことを言いました。ご参考までに。

私が考える、クライシス(危機的状況)から学ぶこと

- ①目標からのコスト意識を持つ。  
売上上げが落ちても、びくともしないコスト構造の事業を普段から心がける。
- ②賃資など本社、社用車から始まってケチに徹する。1円でも多く収入を、1円でも安くコスト削減を。
- ③リスクに備えて、自分を守る資産を持っておく。手元資金を厚くしておくことが、事業継続のためには肝要。
- ④オタクじゃない。  
メンタルの強さ、安定があなたの優位となる。ドンと構えて事に当たれ。
- ⑤健康は財産である。  
健康なカラダ。過度な酒、禁煙、ストレスを溜めず、食事と運動に気を付ける。
- ⑥経済、仕事を一切忘れる時間を持つ。  
冷静な判断ができるよう、自分をコントロールしましょう。
- ⑦考えても、悩んでも一円にもなりませんからね。

発行 坂田けんじ県政研究事務所

〒470-1126 豊明市三崎町高鶴6-18浜島ビル2階

\*TEL 0562-95-2812 \*FAX 0562-95-2626

\*お困りごと、ご相談などお気軽におたずね下さい。

浜島ビル2F  
(浜島書店)

